

# コミュニケーション (聖餐式)

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1963年07月07日 夕刻

1 ありがとう、オーマン兄弟。私たちは今夜ここに来て、兄弟の唇から、言われているように、私たちがどのように生きるべきかというこれらの素晴らしい知らせをもたらすために聖霊に油を注がれていると信じているという素晴らしいメッセージを聞くことができうれしいです。この現代において、神の前で、そして互いの前で聖なる状態で。私たちは、この偉大な神の召しを公言するとき、私たちの間で穢れたコミュニケーションがまったく聞かれないように、私たちの間では聖なるものだけを望んでいます。私たちは神がもたらされたこのことにふさわしく歩かなければなりません。そして、私たちは今、旅の終わりに向かっています。そこでは、私たちができることや考えることができることの何よりもはるかに豊かにあることを期待しているのです。

そして、私たちは常に祈り続けたいと思っていることを忘れないでください。そして何よりも、あなた自身の命を見てください。もしあなたの人生が神の聖さと一致しない場合は、戻ってもう一度祈り始めてください。何か問題があります。分かりますか？私たちは、御霊の実が私たちを通してそれ自体を知らせるような状態で生きなければなりません。それが私たちが生きたい生き方なのです。

ご存知のように、時々、強力な説教ができる偉大な説教者の声を聞くこともありますが、説教された説教を聞くよりも、生きた説教を見たいのです(分かるよね?)。なぜなら、それは神が内側にいる証拠だからです。

2 今、私たちはコミュニケーションテーブルに来ています。そして今、まだ、コミュニケーションを取らない人たちも何人かいます、そして多分あなた方は彼ら自身の教会でそれを持っているだけかもしれませんが、しかしあなたがこれらのことに関して今夜私たちとの交わりができれば、幸せです。私たちは、あなたが聞いていて、その一部であることを告白している、あなたが福音にふさわしく歩いている限り、誰にも線を引くことは決してありません。

あなたはあなたがこの福音の一部であることを知っています。あなたは—あなたは私たちが話していることの書簡に書かれているのです。そして、私たちが非難するようなことをしている限り、私たちは聞いていることに対して借りを作っていることになるのです。分かりますか？私たちは信じるものを生き、決して非難されないように生きなければなりません、私たちがし、言うすべてのことはイエス・キリストが反映されなければなりません。そうあるべきなのです。私たちがただはこのことゆえに彼を愛しています。

3 そして今夜、私たちは第二コリント人への手紙の11章に見られる主の食卓の秩序を読みます。そして、私たちはこれを読んで、たまたま一人一人に…どのように、私たちはこれを行いますか、もし私たちの中に新しい人がいる場合、私たちは祭壇の周りの人々を呼びます—彼らが入ってくると続けて、コミュニケーションを取ります。そして、すべてのクリスチャンはふさわしいのです。

さて、もしあなたが自分が何であるかを証明する人生を送るなら…あなたは自分の心を探したいのです。さて、私たちがそれを価値のないものと見なすならば、ここで読む聖句に関して必ず言及させてください。今、私たちは自分自身はふさわしくないことを知っています。私たちの誰もがふさわしくありません。しかし、私たちが自分の価値を信頼していないということは、私たちは持っている彼に信頼しています…私たちは、神のふさわしさに信頼し、自分の考えに死んで、神の考えをただ考え、神が私たちに命じられたと信じるすべてのことに生き、振り返って私たちが生きているものを見て、そして私たちの人生を振り返り、福音にふさわしくないことをしているなら、そのコミュニケーションをとるべきではありません。

4 しかし、私たちが考えていることをしている場合、つまり、私たちの人生はすべての人から読み取られる可能性があり、誰かが指を指すことができず、「先日、酒場でこの人を見た」「私は—この男が立って汚い冗談を言っているのを聞いた」と語った。「この女性は間違ったことをしている。」そして、それがあなたを指し示している聖霊であることがわかっているなら、そのときは、そのコミュニケーションをとらないでください。しかし、もしあなたが(あなたがそれを感じているなら)あなたが生きていると、振り返って、あなたのすべての罪が告白され、血の下にあるのを見るなら、あなたはそれを取ることになっています。あなた—あなたは—あなたはその一部です。

5 さて、聖パウロがここでヨハネによる福音書の中で私たちに勧めているのと同じように、聖書を読みましょう…ごめんなさい第一コリント人への手紙の11章で23節から始めます。

わたしは、主から受けたことを、また、あなたがたに伝えたのである。すなわち、主イエスは、  
渡される夜、パンをとり、

少し話をする時間があればいいのにと思いました。

彼が裏切られたのと同じ夜(分かりますか?)、彼はパンを取りました。

感謝してこれをさき、そして言われた、「これはあなたがたのための、わたしのからだである。わたしを記念するため、このように行いなさい」。

食事ののち、杯をも同じようにして言われた、「この杯は、わたしの血による新しい契約である。飲むたびに、わたしの記念として、このように行いなさい」。

だから、あなたがたは、このパンを食し、この杯を飲むごとに、それによって、主がこられる時に至るまで、主の死を告げ知らせるのである。

だから、ふさわしくないままでパンを食し主の杯を飲む者は、主のからだと血とを犯すのである。

だれでもまず自分を吟味し、それからパンを食べ杯を飲むべきである。

主のからだをわきまえないで飲み食いする者は、その飲み食いによって自分にさばきを招くからである。

あなたがたの中に、弱い者や病人が大ぜいおり、また眠った者も少なくないのは、そのためである。

しかし、自分をよくわきまえておこならば、わたしたちはさばかれることはないであろう。

しかし、さばかれるとすれば、それは、この世と共に罪に定められないために、主の懲らしめを受けることなのである。

6 私がその点を指摘させてください。私たちがキリストであるみことばによって裁かれるとき、私たちは懲らしめられます。私たちが間違ったことをしているなら、私たちはこのみことばに従わず、主に懲らしめられています。そして、主が私たちを懲らしめられるとき、それは私たちを正すという意味であり、私たちが世に非難されるべきではないということです。

私たちは世のものではありません。私たちは世界とは異なり、異なる生活、別の生活を送っています。私たちは決して世の生活を送り、クリスチャンになることはありません。私たちは、目立つ人生、異なる人生を送ることになっています。私が言うのはそのような社会的地位においてという意味ではありませんが、御霊の実が私たちの内に見られることとなっている真の聖さを持つ人生を送ることを意味します: 柔和さと善意、そして忍耐、自制、信仰: 御霊の実が見られる人生。

しかし、私たちがにこれらのことを聞くとき、その場所で、そして、私たちはそれらを行わないことを主に懲らしめられていることがわかり、そして罪に定められるのです。そして、神の恵みによって、私たちがそう言った物の上に生きているというならば非難は私たちの内になければ、私たちは世のことを非難されませんが、私たちは世の物の上に生きているのです。分かりますか？

それだから、兄弟たちよ。食事のために集まる時には、互に待ち合わせなさい。

もし空腹であったら、さばきを受けに集まることにならないため、家で食べるがよい。そのほかの事は、わたしが行った時に、定めることにしよう。

7 私たちはいつも、これについて大きな勧めをしています。私たちが集まったとき、何もわからなくても、他の誰かに何か正しくないことに気づいたかもしれないということです。あなたがこのコミュニケーションを食べるために共に集まる時、お互いに仕え、お互いのために祈ってください。それを祈って…私たちはいつもこれで成り立っています。もしあなたに何か罪があるなら、不義な行いやあなたが信者としてしたことについて、私はあなたのために祈ります。神があなたからそれを取り除いてくれることを祈ります、彼はそれであなたを許してくれるでしょう。そして私のために祈るならば、何か私がしたことだただ私がそれについて知らないことについて祈って下さい。もし私がそれをし、そしてそれが間違っていることを知っていたら、私はそれを今すぐ告白します。私が固執しているのは、ふさわしくない状態で食べたり飲んだりする者は、主の体を見分けるのではなく、自分自身への墮落を食べたり飲んだりするからです。

8 あなたが主の体であることを知っているという識別は、邪悪と罪の中でそれを識別することはできません。私たちはそれを上回らなければなりません。私たちは主が義であることを認識し、主が私たちの贖罪であられることを認識します。私たちが告白したすべての罪、そして私たちは彼が私たちのすべての不義から私たちを清めるために彼の贖いに仕えていることを信じています。それから私たちが主の体をそれが何のためにあるのかを見定めているのです。

そして、私たちの間で、主の花嫁の体として、福音が成長するのを妨げる何か問題があるのか、それとも主が私たちを貞淑な処女として神の前に提示するのを妨げる何かがあるのかを見極めましょう。今すぐそれを識別して、それが間違っているかどうかを見出しましょう。間違っているなら告白しましょう。「主よ、私はそれについて申し訳ありません」と言きましょう。

9 したがって、私たちがしたこと、あなたがしたこと、私がしてしまった何かかもしれません。それは意識的にではないかもしれませんが、今、神にそれを許していただけるように願いましょう。私たちはここで以前ある歌を歌っていました：「許してください、私があなたに告白した罪を」あなたが見る秘密の罪を許して下さいますか？彼らが何も知らないこと、未知の罪。私たち—私たち—私たちは祈ります、神様、彼らを許してください。

さて、それは「それだから、兄弟たちよ。食事のために集まる時には、互に待ち合わせなさい。」と言いました、そしてそれは本当にこのようになるでしょう。お互いに待つのです。「タリー」とは「待つ」という意味で、お互いを待ちます。そして今それをしましょう。私はあなたのために祈ります。間違ったことをしたことをなんでも知っている場合は、言ってください「神様、許してください。私は本気でそんなことをしようとか言おうとしていたわけではありません。そして、もしあなたが今夜から私を助けてくださるなら、私は二度とそれをしません。私一つまり、主よ、あなたが私を許して下さるなら、私は二度とそれをしません。そして、私の告白の上に、「あなたが私を許して下さったと信じています。」私はキリストの体を取りに行き、あなたが私のすべての罪を赦して下さったと心の中で感じています。」それではあなたの秘密の罪のために祈ります。あなたは私の物のためにを祈って下さい。多分私たちが知らないことで、私たちが集まって世と共に罪に定められないように。

10 私たちはここに世俗的な物を望んでいません。神がここで崇拝するために私たちに与えてくれたこの小さな場所と人々、私たちは自分自身を利己心から清く保ちたいのです。私たちのもの、私たちの罪を守ってください。私たちの生活が、世のすべてのものから清潔に保たれ、私たちがそれと共に気づかれぬようにしてください。私たちは携挙の準備をしたいのです。だから今、静かに、お互いのために、ちょっとした間祈りましょう。私があなたのために祈るとき、あなたは私のために祈って下さい。[31秒間沈黙があり、続いてブラナム兄弟が祈ります—編集]

主イエスよ、主よ、私たちの罪のすべてが今、主イエスの血の中にあり、神の記憶を忘却の内にあり、私たちが今、キリストの愛する信者と子供として集まるようにしましょう。主の御名によってお願いいたします。アーメン。

11 さて、この時しばらくの間、長老たちが前に出て来ると思っています。それが今もここでの手順ですか？トニー・ザベル兄弟、彼がそれを監督します。そして、もし誰か今行かなければならないことがあり、コミュニオンにとどまりたくない場合は、今夜あなたにお会いできてうれしいです。水曜日の集会、水曜日の夜の祈りの集会を忘れないでください。そして、残りの人たちが祭壇に来る間、静かに抜け出して下さい。そして、ここにいるザベル兄弟が、私たちがコミュニオンの準備をしている間、人々を祭壇に案内します。[沈黙の別の期間があります—編集。]

12 これは主イエスの体であるパンを表しています。そして、その歌が歌われたばかりだったので、「私の信仰はあなたを見上げます」。主が私たちに与えられた命令は3つだけです。それはバプテスマ、パンとワインを取る事、足の洗淨でした。指令です。

そして、これは砕かれたキリストの身体をあらわしています。私の祈りは、今夜これに参加するすべての人が、彼らに来る聖霊の祝福を受けることです。そして、彼らが病気である人達を、苦いハーブとワインを取り、エジプトで最初の形でこれを制定した天の神が癒して下さるように…私は神があなたを癒して下さることを信頼しています、そしてあなたの旅全体であなたの間に病気がなくなるのでしょうか。私たちがこれを神にささげるとき、天の神が今私たちに目を向けてくださいますように。

13 主なる神、天と地の創造者、永遠の命を下さる方、そしてすべての良い賜物の贈り主、神の恵みの交わりに回りにあなたのご臨在の中に居て私たちが交わりあなたを覚えることが出来るこの指令をあなたに感謝

しています。私たちが自分の心の中で考えるように、ある日私たちはふさわしくなく、今、イエス・キリストの血潮が私たちをその罪から清め、私たちはキリスト・イエスの天の場所に一緒に立っているのです。

この目的のために焼かれ、ここに運ばれたこの種入れぬコシヤーパン、父よ、私たちはあなたにそれを聖別するようにお願いします、主よ、砕かれた体が表わされていることにおいて…[テープ上の空白のスポット—編集]神聖さと痛みとしてそしてこの体が砕かれた時に彼がカルバリーでした苦しみ。彼は私たちの罪のために砕かれ、彼は私たちの不義のために傷つけられました。私たちの平和の懲罰は彼にあり、彼のうたれた傷によって私たちは癒されました。だから今夜、この砕かれたパンを取ります。神は信者を祝福し、これを聖別します。この種入れぬコシヤーパンはイエス・キリストの体を表すものとなるのです。アーメン。

14 聖書はつけています「彼は同じように杯を取りました。そして、彼が食事をしたとき、彼は言いました、「杯をとって飲みなさい。これは新約聖書の契約です。だから、あなたがたは、このパンを食し、この杯を飲むごとに、それによって、主がこられる時に至るまで、主の死を告げ知らせるのである。」今夜私が手に持っているこのワインは、イエス・キリストの血を表すためにここに集められたブドウの生命から作られました。コミュニケーショントレイを手に取った時はまだありませんが、そこを見たこともありませんそして、自分の罪がなくなったことは見ます。もしそれがなかったら、何が、何が、まあ、私たちはどこにいますか？

私は病人が病院の向こう側で死にかけているところを考えているのです：私。それは彼のうたれた傷を通して私はいやされたのです。天の神がこのワインのその使用理由を祝福してくださいように。

主イエス様、私たちはあなたにこのブドウジュース、イエス・キリストの血を表すためにブドウの血から取られたワインを差し出しています。父よ、私たちがそれを受け取ることにより、病気が私たちから去りますように。罪、欲望、私たちから取り去られますように。この後、私たちがこのように聖なる神に捧げられた人生を送り、人々が私たちの中にイエス・キリストの反映を見るようになり、私たちの人生の歩みが私たちが信じる福音にふさわしいものとなりますように。父よ、認めてください。そして、このワインを本来の用途のために聖別してください。イエス・キリストの御名によって。アーメン。



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7